

## 視聴覚教育

NO 200

発行日  
6. 2. 1発行  
岡崎市AVL編集  
広報委員会

## 二百号を記念して

岡崎市視聴覚ライブラリー

所長 伊豫田 壽夫



今年の五月で、岡崎市視聴覚ライブラリーは四十周年を迎えます。この記念すべき年の月報「視聴覚教育」の二百号発行に、大変意義深いものを感じます。

自作の視聴覚教材の制作、機器や教材の貸し出し、そして研修・広報活動など、視聴覚ライブラリーは本市視聴覚教育の核として、ますます大きな役割を果たすようになってきました。本市視聴覚教育はもとより、視聴覚ライブラリーが全国的にも高い評価を得ていることを誇りに思っています。

ニューメディアが次々に出現している今日、教育の場にも大きな変革が訪れようとしています。デジタル技術を駆使した映像・音響機器はさらに魅力的な教材を作り出すことができるようになりました。また、コンピュータや新しい通信システムは学習の双方向性を促し、学習の多角化や個別化・個性化の実現を容易にするに違いな一と思っております。したがって、視聴覚ライブラリーは今後ますます重要な役割を担い、いっそうの活躍が期

待されることとなりましょう。

ここに月報「視聴覚教育」第二百号の発行を祝うとともに、視聴覚教育関係各位の御苦勞に感謝し、今後の発展を心より願っております。

## 貴重な記録

岡崎市現職教育視聴覚部

部長 加藤 憲尚



私が指導員時代に担当した月報は、十八号（五十年十月）から百一号（五十九年三月）までであった。百号記念特集号として発行した時のことが昨日のことのように思われてなつかしい。

初期のころは、タイプ原紙で更紙に印刷していた。千枚を越すと斑点が出はじめ、悪戦苦闘したものだ。四十号からは、上質紙にかえ、温かみのあるガリ版印刷とした。現在のようにタイトルと枠を青色にしたのは、四十六号（五十三年十月）からである。タイトルは、当時の凶工美術の指導員、古橋睦典先生（現梅園小学校長）にお願いした。今もほぼ原図に近い状態で使用されていることは嬉しい限りである。

B判で発行するのめあと一回。四月からはA判にかわる。それを機会に紙面も新しい時代にふさわしい内容が盛り込まれることだろう。平成六年度は、岡崎に学校視聴覚ライブラリーが誕生して四十年目を迎える。形式はいろいろ変わったが、月報はそのときどきの歴史を克明に記録し続けて来た。記念誌を編さんする時には、貴重な資料として大いに活用されることだろう。

## 貴重な経験

竜美丘小学校校長 牧野伊佐夫

私が指導員としてお世話になったのは、昭和五十九年四月から六十三年三月までの三年間でした。

特に思い出されるのは、

・指導員一年目は、視聴覚ライブラリー設立三十周年記念式典等で奔走したこと。

・二年目は、視聴覚ライブラリーが市役所八階から太陽の城へ移転するまでの場所探しのこと。

・三年目は、市内全中学校へのパソコン導入に当たっての機種選定や指導者講習会設定など。学校だけでは得られない貴重な経験でした。

## 月報に励まされ

高浜市立港小学校教頭 白井 正壯

視聴覚部から離れて五年、昭和六十二年・六十二年当時の月報を見ていろいろと思ひ出されます。

井田小・甲山中を会場にした全国視聴覚教育研究会岡崎大会、大会成功に向けての各部の努力。大会直前には借用機器管理のため運営委員が交替で両会場に宿泊したこと。昭和六十三年度から月報がオフセット印刷になり、見やすくなったこと等々。

月報は、広報委員の努力により他に類をみないライブラリーの貴重な歴史資料となっているばかりでなく、今の私を励ましてくれます。

月報 視聴覚教育

200号に想う

歴代ライブラリーアン

## ライブラリーの歴史

葵中学校 高木 和広

平成元年度から四年度まで、ライブラリーでの仕事をさせていただきました。その当時の月報を見返してみますと、東海北陸地区視聴覚ライブラリー研究協議会の開催や愛知県学校視聴覚教育研究大会の開催などの行事をはじめとして、いろいろな取り組みや成果等の記録が目

に入ってきました。懐かしさとともに、たいへん重要な記録であるとの思いに駆られました。

月報「視聴覚教育」は、岡崎市視聴覚ライブラリーの歴史を記す、もつとも重要な資料となっていくものと思っています。

## 月報のA判化

視聴覚指導員 山田 賛平

『美しく、読みやすい』これが月報視聴覚教育の大きな特長です。難を言えば、やや大きめの活字を使用しているため、情報量が少ないことです。必要な記事や項目を載せると十分なスペースが残らず、変化に富んだ構成がなされにくい結果となりました。平成六年度からこの月報はA4判になります。二百号がちょうど区切りとなりました。A判化によって情報量が約五割増しとなりますが、まさに今までの難点を解決する絶好の機会を得た訳です。すでにその準備は着々と進められています。新版視聴覚教育に乞う御期待。

# 月報『視聴覚教育』の歩み

今回二百号を数える月報『視聴覚教育』の第一号は、昭和四十九年四月であるが、前身となる機関紙の発行は昭和二十九年五月から始まっている。ライブラリー公立化以前は、岡崎市小中学校視聴覚教育協会発行、同調査部編集であり、公立化以降は、視聴覚ライブラリー発行、視聴覚部広報委員会編集である。

・第一期 昭和二十九年五月号から、三十年三月までに、「視聴覚教育」を七号発行。小冊子形式。B5判。

岡崎市小中学校視聴覚教育協会が発足した年である。冊子の内容も、学校映画の利用、新規購入フィルム of 解説、映画感想文など、十六ミリ映画利用に関することが多く記されている。

・第二期 昭和三十年十二月から、三十五年十一月までに視聴覚教育「月報」を十九号発行。B4判二ツ折り両面印刷。

第一号「発刊に当たり」には、「月報」発行の目的は、その月に使用できる教材映画を広く案内する点にあるとしている。そのため、新規購入映画の紹介、映画を取り入れた学習の実践記録、映画利用状況、映写機の故障への対応などがおもに取り上げられている。



・第三期 昭和三十六年四月から四十九年三月までに三十九号発行。B4判二ツ折り両面印刷。

「ライブラリー報」「AV会報」として発行された。

ライブラリー公立化を昭和四十八年に控え、映画だけでなく、視聴覚教材・機器利用の高まりが感じられる紙面作りがされている。特に、スライド、映画、OHP、テレビ、VTR、LLアナライザー等、学習指導の中に急速に視聴覚教材の利用が普及してきた様子が伺われる。

・第四期 昭和四十九年四月より現在二百号に至る。B4判二ツ折り。

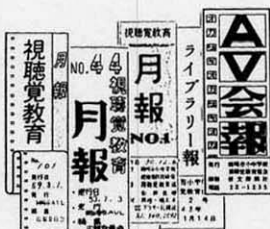
今回二百号を迎えた月報「視聴覚教育」も二十年の時代の流れとともに、形式が少しずつ変化している。

一号	四十一号	更紙・和文タイプ印刷
四十二号	四十五号	上質紙・ガリ版印刷
四十六号	百二十一号	上質紙・二色ガリ版印刷
百二十二号	百四十一号	上質紙・二色ワープロ印刷
百四十一号	現在	上質紙・オフセット印刷

内容面でも、視聴覚教育教材・機器の日進月歩の発達を受け、その活用の記事が掲載されてきた。アナライザーやパソコンなどの機器の紹介や利用についてもいち早く紹介されている。また、視聴覚教育研究会や各種コンクールなどのニュース、各小中学校・社会教育団体の実践報告など、多くの情報を提供してきた。

平成六年五月発行の第二百二号からは、公文書のA判化に対応したA3判二ツ折りの紙面を予定している。

紙面の拡大による情報量の増加で、月報「視聴覚教育」は新たな歩みを始める。



# アメリカの雰囲気

六ツ美北中学校 藪田 正隆

中学一年、地理。掛け地図や資料集を使い、いつもの授業が進んでいく。このままでは、何か物足りないなあ。中学校の授業でも、感動・実感が欲しいなあ。でも、授業進度も大切だし……。ビデオの番組も少し長いから、遅れぎみの時には使いづらい。でも、雰囲気は欲しい。

アメリカの導入部で、ビデオのミニ番組（七分）を編集してみることにした。本編は旅行用のビデオ番組。アメリカの生の雰囲気伝えたい。そんな単純な気持ちで、このビデオの編集をスタートさせた。成田空港から飛行機でニューヨークへ。ニューヨークからカリフォルニアへ。雄大なロッキーマウンテン、そしてグラランドキャニオンをヘリコプターでフライト。番組の中の解説も雰囲気を盛り上げてくれる。時々「うわあ」「すげえ」「いいなあ」と、小さい歓声が聞こえる。写真だけでは表現できない雄大な景色。日本とは明らかに違う町中の雰囲気。「できるだけ実物を」という理想にわずか一歩だが近づいているような自己満足？に浸った瞬間である。

二回目は中国。北京の天安門広場から万里の長城へ。次は、上海から船で蘇州へ。また別の世界が生徒の目の前に広がっていく。

見て、感動して、インパクトの強い知識として残るように、ビデオの活用をすすめていきたい。ささやかな自己満足とともに……。



# ライブラリーだより

## ☆新規購入社会教育映画の紹介

- ・他人の子を叱る 29分 家庭生活
- ・ゴミから暮らしを考える 30分 家庭生活
- ・おじいちゃん元気になつてね！ 47分 児童劇
- ・おじいちゃん階段をおりるとき 39分 高齢者
- ・マリーベルの交通安全 14分 交通安全
- ・健太のトンボ日記 42分 児童劇
- ・UFOにつかまつた子供たち 20分 アニメ
- ・ひみつの花園〜つむじまがりのメアリー〜 25分 アニメ
- ・こぎつねのおくりもの 30分 アニメ
- ・フォックスウッド物語〜ひみつがいはい〜 25分 アニメ
- ・生命をみつめる 30分 家庭生活
- ・歴史とおめがね〜岡崎に根づいた産業〜 15分 アニメ
- ・貸し出しを希望される方はライブラリーまで。なお、他にも多くの教材があります。是非、ご利用ください。

## ☆新規購入学校教育映画の巡回

二月一日(火)より巡回します。

## ☆NHKで本市作品紹介

一月十七日(月)に、NHK総合テレビの11時30分からの放送番組「マイタウン情報」の中で、視聴覚教材コンクール入賞作品が紹介されました。本市で制作の文部大臣賞入賞作品の「和算」が放映されました。



映画「おじいちゃんが階段をおりるとき」